



クリーンアップ。

ひぬま

Vol.20

2009. 9

<http://www.hinuma-network.jp> ネットワークだより

「ひぬま流域クリーン作戦」に336名が参加

去る平成21年8月1日(土)に大好きいばらき県民会議(幡谷浩史理事長)との共催により「ひぬま流域クリーン作戦」を涸沼自然公園において実施しました。

当日は、朝早い時間帯にもかかわらず、クリーンアップひぬまネットワーク会員、大好きいばらき県民会議ネットワーク、大涸沼漁業協同組合、常陽ボランティア倶楽部、茨城東高校生徒会、茨城町ガールスカウト連盟など多方面から336名の方々にご参加いただきました。誠にありがとうございました。

今回のクリーン作戦は、従来の親沢公園コース(往復約5km)、広浦公園コース(往復約3km)、自然公園周回コース(約2km)に新しく網掛公園コース(いこいの村涸沼まで約2km)を加えた4コースに分かれ、道路脇や公園内のごみ回収を行い、可燃ごみ62袋、不燃ゴミ49袋(茨城町指定45ℓ袋)を回収することができました。回収したごみの中には、テレビ、パソコン、消火器、自転車、自動車タイヤなども含まれており、不法投棄の実態に心を痛められた参加者も多かったのではないのでしょうか。

当ネットワークでは、今後も涸沼の水質浄化活動や環境美化活動を実践してまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



(広浦の清掃活動)



(回収したごみ)

●ご参加いただいた事業所・団体

- | | |
|--------------------------------|-----------------|
| ・大涸沼漁業協同組合 | ・常陽ボランティア倶楽部 |
| ・東京電力(株)茨城支店 | ・日本たばこ産業(株)友部工場 |
| ・(株)ニコン水戸製作所 | ・茨城町ガールスカウト連盟 |
| ・ロックシティ水戸南ショッピングセンター | |
| ・社会福祉法人勇成会(あさひの家、ありすの杜、ユーカリの里) | |
| ・茨城東高校生徒会 | (敬称略) |

平成 21 年度 定期総会を開催

去る 5 月 28 日(木)いこいの村湖沼において、平成 21 年度クリーンアップひぬまネットワーク定期総会を開催しました。

総会では、平成 20 年度事業報告及び決算報告、平成 21 年度事業計画案及び予算案、役員改選等について審議が行われ、すべての議案が承認されました。

また、水質浄化啓発講演会では、茨城県環境アドバイザーの石井省三先生から森と水のつながりや湖沼周辺で観察することのできる野鳥などについて、写真を織り交ぜながら、大変興味深いお話を伺うことができました。

今年度は、下記の事業計画に基づき事業を実施してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

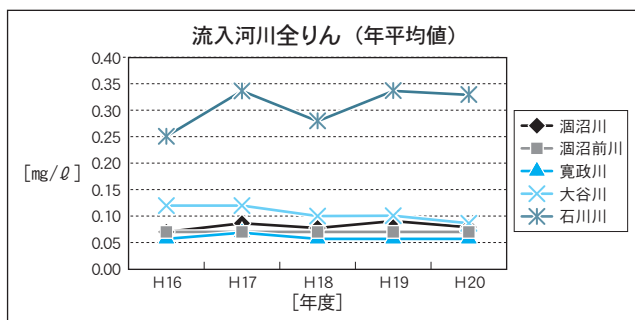
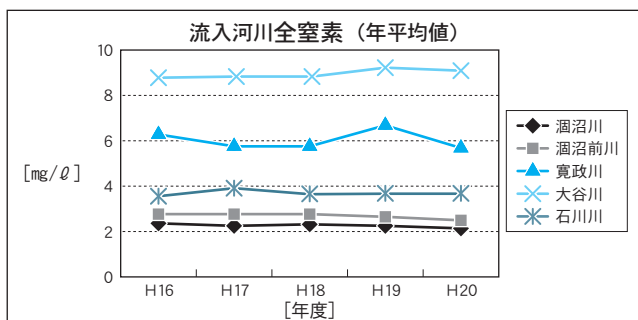
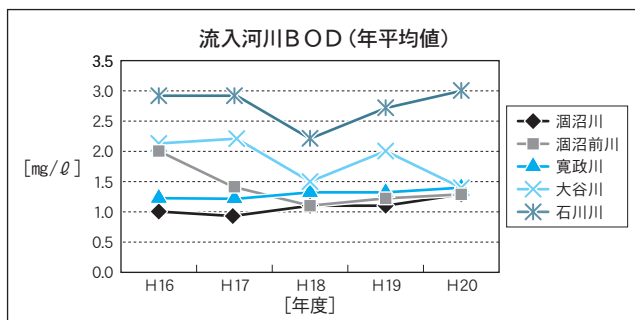
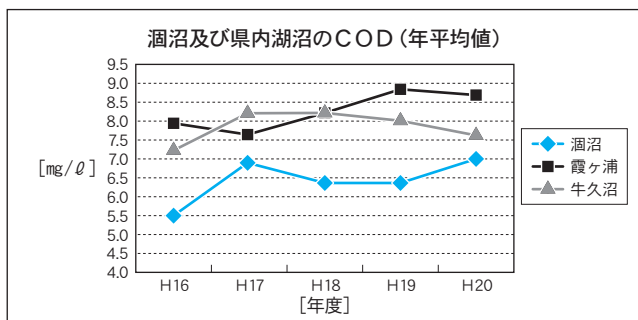
【平成 21 年度 事業計画】

広報啓発事業	実践活動事業
①水質浄化ポスター・標語の募集及び巡回展示 ②ひぬまフォトコンテストの開催 ③ネットワーク広報誌の発行（年 2 回） ④ホームページの運営 ⑤ひぬま環境フォーラムの開催（11 月 25 日） ⑥水質浄化キャンペーン（親水事業、廃油回収事業を含む）	①ひぬま流域クリーン作戦の実施（8 月 1 日） ②ひぬま流域ウォッチングの実施 ③環境フェア等への参加 ④水質浄化活動功労者の表彰 ⑤一斉清掃活動 ⑥学校における環境学習の支援

※太字は流域市町単位で実施する事業

湖沼及び流入河川の水質状況について

平成 20 年度の湖沼の水質については、COD（化学的酸素要求量）が 7.0mg/ℓ と若干悪化している状況です。また、流入する主要 5 河川の水質については、石川川の BOD（生物化学的酸素要求量）が悪化傾向にあり、環境基準値（2.0mg/ℓ）を超過している状況です。窒素は、大谷川・寛政川の値が高い状況が続いており、農地等による影響が考えられます。りんは、石川川の値が高く推移している状況であり、生活排水等による影響が考えられます。



※ 1 COD は湖沼、BOD は河川の水質を表す指標であり、数値が大きいほど汚れています。

※ 2 全窒素・全りんは、湖沼の富栄養化の原因となる物質です。

私たちの生活と涸沼

大洗町水質監視員 鬼沢 和男

涸沼は、悠久の昔から人々の暮らしを支え、豊かな自然の恵みをもたらしてくれています。

国内でも、汽水湖として稀な涸沼は、水生物の宝庫としてよく知られ、近年になっては「ヒヌマイトトンボ」の生息地として内外から注目されておりますが、昔は水運の役割も担っており、時には常陸沖を航行する船の停泊や避難所として利用されたという記録もあります。

水も空も一様に青く見える水面に、紫峰筑波山が夕日に映える光景は、人々の心の動きをとどめて無念無想の境地に誘う絶景の地であり、また、関東近県の太公望の方々にも良く知られた釣りの名所でもあります。

昨今、地球環境問題がグローバルな視点で扱われるようになりましたが、涸沼の水質汚染の状況は紛れもなく汚染の圏内に入っており、その原因は私たちの身近な生活雑排水、産業界によるもの等様々であり、国の（産業、環境）政策に大きく関係していることから、これまでにない政策転換が強く望まれております。

これまで度重なる環境汚染による被害が拡大する度に、経済成長か環境保全かと二者択一が如き難しい議論が分野別に展開されるようになり、やがて、その両立が極めて重要な議題として認識されるようになりましたが、環境問題は、刻々とその姿を変化させながら、私たちの知らない未知の世界へと潜行し、具体的な解決のための方法論を定めるに容易ではない状況に至っております。

これまで私たちは、連綿と続く文化の連鎖と文明の進歩により、ややもすればスピードと快適性ばかりを追い求め、何不自由なく望むものを手にすることができる生活を享受してきましたが、この危機的な状況を打開するためには、市民や事業者等すべての者が自分に出来る事を、出来る時に、出来るだけやるといった活動を始めていく必要があると考えております。

かつて、経験をみなかった地球的規模の環境汚染に何の手立ても講じず、近未来の子供たちに負の遺産を残さないために、いま一人ひとりの意識改革が強く求められております。

市制施行120周年記念事業「水戸市環境フェスタ」の開催について

水戸市環境課

水戸市は、明治22年4月に日本で最初に市制を施行した全国31都市の一つであり、今年、市制施行120周年を迎えるため、さまざまな記念事業を展開いたします。また、水戸藩開藩400年を迎えることから、全国へ水戸の名を発信していくための記念事業を併せて実施いたします。

この市制施行120周年記念事業の一つとして、水と緑を育み豊かで良好な環境を次の世代に引き継ぐために、第2回水戸市環境フェスタを平成21年10月4日（日）午前10時から偕楽園公園広場で開催いたします。この催しは、事業者・環境保全団体・消費者団体及び行政が一体となって開催するものであり、多くの方々が環境保全に関心を持ち、自然環境を大切にすることを目的としております。

昨年度は、市役所を会場にクリーンアップひぬまネットワークを含めた67の事業所・団体にご出展いただき、環境保全への様々な取り組みをご紹介いただいております。

今年度は、偕楽園公園広場に会場を移し、昨年度以上に来場者の方々が気軽にご参加いただけるような企画を多数考えておりますので、皆様のご来場をお待ちしております。



昨年度の環境フェスタ

○お問い合わせ先

水戸市環境課(電話 029-232-9154)

クリーンアップひぬまネットワーク事業のお知らせ

○ひぬま流域ウォッチング

日にち 平成21年9月27日(日)午前9時開始
 場 所 大洗サンビーチ海水浴場
 内 容 流域市町の小・中学生とその家族を対象に
 海岸の清掃活動・地曳き網体験を行います。
 ※参加には事前の申し込みが必要です。



○第9回ひぬま環境フォーラム

日にち 平成21年11月25日(水)
 場 所 いこいの村潤沼(鉾田市箕輪)
 内 容 (第1部)水質浄化ポスター・標語入賞者、第3回フォトコンテスト入賞者、水質浄化
 活動功労者の表彰を行います。
 (第2部)基調講演(講師:元笠間市立佐城小学校長 藤枝 登氏)

○第3回ひぬまフォトコンテスト

潤沼流域の自然、人々の生活、動植物などテーマとした写真作品を現在募集中です。
 応募締切:平成21年9月30日(水)※当日の消印有効です。
 作品提出先:ネットワーク事務局(水戸市笠原町978-6 茨城県生活環境部環境対策課内)

※各事業の詳細については、ネットワーク事務局までお問い合わせください。

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加しています

クリーンアップひぬまネットワークでは、イオングループが毎月11日に実施している幸せの黄色いレシートキャンペーンに参加しております。このキャンペーンは、毎月11日に黄色のレシートを発行し、登録団体の投函箱に投函されたレシート総額の1%を団体へ助成するというものです。

平成20年度は、水戸内原店及び笠間店から以下の活動物品を贈呈いただき、ひぬま流域クリーン作戦(8/1実施)で活用させていただきました。

【ジャスコ水戸内原店】 作業用軍手(19,400円相当額) 【ジャスコ笠間店】 ゴミはさみ(7,800円相当額)

読者プレゼントクイズ「ナンバーナイン」に挑戦

9				6			2
		5	1			4	
7				5			6
	9			7			8
		7	3		2	6	
6				9			4
	5			2			7
		2			4	8	
1			7				2

タテ(9列)・ヨコ(9行)・マス(9桁)に1から9の数字がそれぞれ入ります。

4つの□に入る数字の合計はいくつになるでしょうか。

応募いただいた正解者の中から抽選で10名の方に図書カード(1,000円分)をプレゼントします。皆さん是非挑戦してみてください。

【応募方法】

官製ハガキにクイズの答え及び住所・氏名・電話番号をご記入のうえ、下記のネットワーク事務局までお送りください。当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※平成21年10月30日(金)の消印有効です。

発 行: クリーンアップひぬまネットワーク
 〒310-8555 水戸市笠原町978-6 環境対策課内
 電話 029-301-2968 FAX 029-301-2969
 ホームページ <http://www.hinuma-network.jp>